

# 人生いろいろまだ途中

## 今回は7階の竹内 輝彦様をご紹介します



**竹内 輝彦様は広島出身の生粋のカープファンです！**

7階に入居しておられる竹内輝彦様は、学校を卒業後、三菱造船の中のトラックの運転手として勤務され、三菱造船の観音と江波が合併し山九運輸となってからは長距離運転手を20年続けられました。定年にならないうちに個人タクシー会社を65歳まで経営し、カープの選手を寮まで乗せた事もあるそうです。65歳からしばらくご自宅でゆっくり過ごされ免許証は、なんと85歳で返納されたそうです。竹内様は広島カープが創設された頃からの大ファンで、居室の壁いっぱいにはポスターなどを掲示なさっています。一昨年のカープ25年ぶりのセ・リーグ優勝、去年の37年ぶりのセ・リーグ連覇と、それはそれはとても喜んでおられました。そして今年は初のセ・リーグ3連覇、34年ぶりの悲願の日本一に向けて、しっかり応援していきましょうね！



## ボランティアさん御紹介 “シニア・ミュージック・エンジョイ”

今回は、あかり苑設立時よりボランティアで来て下さっている「シニア・ミュージック・エンジョイ」の皆様のご紹介をさせていただきます。

グループ結成は平成15年。楽器・歌が大好きな年長者が集まり、楽しく遊び、健康管理にも繋げることを目標に、当初はハワイアン・ミュージックにフラダンスを加えた演奏でボランティア活動を行われていたそうです。

活動歴も15年目を迎え、グループの名前も何度か変わりながら、最近では入居者の皆様により楽しんでいただきたいと、昭和歌謡や演歌もレパートリーに加え、「音楽：楽器を楽しむ者は障害の友である」を信条に広島市内の様々な介護福祉施設や地域の公民館等で年間20本近くの公演を精力的に行われている現役バリバリの皆様です!! 次回あかり苑へ3月に登場していただく予定ですので、皆様楽しみにお待ち下さい!!



# 新年のご様子



2018年最初の行事、新年会を行いました。「今年も皆様に笑っていただき福を呼び込みたい！」ということで、中下副施設長が体を張り二人羽織を演じました。朝食のケーキを食べ、歯磨きをし、化粧をして家を出るという設定でしたが、ケーキにワサビが挟んであったり、靴ブラシで歯を磨いたり、その度に笑い声が上がりました。ちなみに、後ろで両手役をやっていたのはケアマネジャー兼介護主任の松原です。その後は毎年恒例となりました、ブリの解体ショーです。目の前でおろされた大きな切り身を見て皆様「美味しそう！」「本当にきれいね！」と盛り上がりおられました。これで終わりかと思ったら、最後には飛び入りで獅子舞が現れ軽快な動きで場を盛り上げて、お開きとなりました。

また、各フロアでは福笑いをしたり、百人一首やカルタ取りをしたりと新年の遊びを楽しまれました。新年初めの法話にもたくさん参加され、住職様のお話を聞かれたりお経を読まれました。

